

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成29年8月10日(2017.8.10)

【公表番号】特表2016-531451(P2016-531451A)
 【公表日】平成28年10月6日(2016.10.6)
 【年通号数】公開・登録公報2016-058
 【出願番号】特願2016-501481(P2016-501481)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 19/70 (2014.01)

H 0 4 N 19/30 (2014.01)

【 F I 】

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/30

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビットストリームからビデオを復号する復号方法であって、

(a) レイヤが現ピクチャの直接参照レイヤであるか否かを示す第一の情報を含むビデオパラメータセットの拡張シンタックスを受信するステップと、

(b) 前記第一の情報に基づいて前記現ピクチャの前記直接参照レイヤの数を計算するステップと、

(c) 前記現ピクチャの復号においてインターレイヤ予測のために使用可能なピクチャの数に関する第二の情報を含むスライスセグメントヘッダシンタックスを受信するステップと、

(d) 前記直接参照レイヤの数又は前記第二の情報に基づいて前記現ピクチャのアクティブ参照レイヤピクチャの数を計算するステップと、

(e) 前記現ピクチャの前記アクティブ参照レイヤピクチャの数が前記現ピクチャの前記直接参照レイヤの数と異なるとき、インターレイヤ予測レイヤインジケータを復号するステップと、

(f) 前記インターレイヤ予測レイヤインジケータを用いたインターレイヤ予測によって前記現ピクチャを復号するステップと、を含むことを特徴とする復号方法。

【請求項2】

ビットストリームからビデオを復号する復号装置であって、

レイヤが現ピクチャの直接参照レイヤであるか否かを示す第一の情報を含むビデオパラメータセットの拡張シンタックスと、前記現ピクチャの復号においてインターレイヤ予測のために使用可能なピクチャの数に関する第二の情報を含むスライスセグメントヘッダシンタックスと、を受信する受信部と、

前記第一の情報に基づいて前記現ピクチャの前記直接参照レイヤの数を計算し、前記直接参照レイヤの数又は前記第二の情報に基づいて前記現ピクチャのアクティブ参照レイヤピクチャの数を計算する計算部と、

前記現ピクチャの前記アクティブ参照レイヤピクチャの数が前記現ピクチャの前記直接参照レイヤの数と異なるとき、インターレイヤ予測レイヤインジケータを復号し、前記イ

インターレイヤ予測レイヤインジケータを用いたインターレイヤ予測によって前記現ピクチャを復号する復号部と、を備えることを特徴とする復号装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】復号方法及び復号装置